

# 平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	幼稚園学校教育運営事業			会計	款	項	目	大	小
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	保育課				
施策	3-2	個性を生かす教育環境の基盤充実		主管課長	浅水 透				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	幼稚園園児・教諭	意図	幼稚園の運営の充実を図る。
事業内容	市立幼稚園（幼児教育支援センター附属幼稚園）に係る様々な運営経費を支出する。			
事業開始から現在までの状況変化	昭和24年に流山幼稚園、昭和35年江戸川台幼稚園、昭和39年に東幼稚園が開園された。平成19年3月に東幼稚園が廃園、平成23年3月に流山幼稚園が廃園、平成24年3月に江戸川台幼稚園が廃園した。新たに平成24年4月に流山市幼児教育支援センター附属幼稚園として開園し、限られた予算の有効活用を図りつつ運営している。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	幼稚園の予算執行率	95.35	95.78	93	%	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）

事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	9,062,507	9,086,485	8,433,856
事業費(b)(円)	7,782,407	7,970,785	8,012,306
うち一般財源	3,356,720	4,478,785	4,638,806
職員給与費(c)(円)	1,280,100	1,115,700	421,550
人役・職員(人)	0.17	0.15	0.05
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)		0.05	0.05
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	幼稚園の運営の充実及び効率性を図ることについて検討する。	③取組の課題	平成28年度に事業の所管課が変更となったため、類似の事業が複数あることから見直しの検討が必要である。
②今年度(H29)に実施した取組	幼稚園の備品の購入や修繕を実施し、運営の充実を図った。	④今後(H30以降)の改善計画	類似の他事業と合理化を図る。